



教育目標

たくましく伸びる子ども

学校経営方針

かがやく笑顔

今年度の重点目標

考えを深め合う子

〈学力向上・授業改革〉

良さを認め合う子

〈自律性・社会性の育成〉

体力を高め合う子

〈体力向上・健康増進〉

達成目標

- ① ワークテスト(国・算)の達成率の平均を低学年85%以上, 中学年83%以上, 高学年80%以上にします。
- ② 児童アンケートで「授業」に関する4項目(勉強が好き, 学習課題まとめ話し合い)で肯定的評価を90%以上にします。

- ① 児童アンケートで「学級会では, 自分たちのことを自分たちで解決するための話し合い活動を行っていますか」の項目で肯定的な評価を80%以上にします。
- ② 児童アンケートなどで「自分にはよいところがある」の項目で肯定的な評価を80%以上にします。

- ① 体力テストの立ち幅跳びとソフトボール投げにおいて全国平均を上回ります。
- ② 目標の時刻(低学年: 9時, 中学年: 9時30分, 高学年: 10時)までに寝ることができた児童の割合を80%以上にします。

知プロジェクト

徳プロジェクト

体プロジェクト

教育活動・運営活動

- ・児童が主体的・対話的で深い学びのある授業を目指します。
- ・学習課題やまとめを板書ではっきりと示し, 振り返りの活動を継続して行います。
- ・外国語と道徳の授業の確実な実施と充実した指導を推進します。
- ・児童が積極的にかかわる姿を実現する授業をします。
- ・家庭学習カード等を使い, 家庭学習への意欲付けを図ります。

- ・かかわり合い, お互いを認め合う活動を積極的に取り入れて自己有用感を高めます。
- ・生活目標の重点をあいさつとし, 「あいさつの小林小」の誇りを持たせ実践します。
- ・学級力アンケートを活用し, 学級の課題解決の方策を学級会で検討し, 実践します。
- ・小林ファミリーを編制し, 自分たちで内容や計画を考える活動を取り入れ, 活動を充実させます。

- ・「体力テスト強調週間」を設け, 練習します。結果を基に, 重点指導と再計測を行います。
- ・体育授業の始めに, 体力アップ運動を取り入れ, 跳躍力と投力を高めます。
- ・陸上, 水泳, マラソン, 縄跳びを「重点種目」とし, 記録の向上と技能の習得を図ります。
- ・月初めに就寝時刻を調べ, 実態を把握します。
- ・「元気アップ週間」を年間3回行い, 生活習慣指導とノーメディアデーを設定します。
- ・脳や体を目覚めさせ, 生活リズムを整えるために毎日「目覚めの体操」を行います。

特支プロジェクト

自立と社会参加の力を育む特別支援教育の充実を図ります

- 基礎的環境整備を行い, 個々のニーズに応じた合理的配慮を提供します。
- 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会を開催します。
- 校内での教育相談を充実させるとともに専門機関との連携を図ります。

社会に開かれた教育課程

情報を開く

活動を開く

運営を開く

- 「地域に学び地域でつながる」学習や活動を取り入れ, 人々の暮らしや伝統, 文化を学び, 地域愛や夢・希望を育む教育を推進します。
- 「地域と学校パートナーシップ事業」による地域住民・保護者参画型の教育活動を進めます。
- 地域住民をゲストティーチャーとして, 道徳教育・キャリア教育・人権教育を推進します。
- コミュニティ協議会・自治会長協議会・青少年育成協議会・公民館・社会福祉協議会・老人会等, 関係団体との相互連携を推進します。
- 「学校だより」「コーディネーターだより」等のたよりの発行とホームページや「学校連絡メール」等で情報を配信します。
- 地域住民・保護者の協力により, 児童の登下校の安全を確保します。

小中一貫した教育の推進

- 白根第一中学校, 白根小学校と共に「目指す子どもの姿」を設定し, その実現に向けて取り組んでいきます。